

創造工学研究所

<http://www.ceri.co.jp>

創造工学研究所 ライブラリシリーズ

〒105-0003 東京都港区西新橋二丁目8番1号
ワカビル4F ☎/FAX 03-3504-2600

ごあいさつ (所長技術士 平野輝美)

▶ 創造工学研究所は本田尚士技術士により組織され、約30年の歴史を持っております。その間、技術士事務所として多くの実績を残してきました。

▶ 技術士事務所の連合体である創造工学研究所は、技術士活動とは、“価値”“創造”であると認識しております。イノベーションを促進し、オペレーションの改

善にとどまらない“創造”を行い、社会の発展や、課題解決、環境改善などに寄与します。自らの専門分野の技術基盤を背景に、“創造”を率先して提案します。

▶ 創造工学研究所に蓄積してきました“創造”の歴史や成果を、形式知として共有を図っていくために、創造工学研究所ライブラリシリーズを発刊させていただきます。

『技術士への誘いー見つめる 見つける 見とおすー創造工学研究所ライブラリ版』

【本田尚士著、有限会社納諾相研究所 ISBN: 97849905828-6-9】2000円(税抜き)



▶ 『技術士への誘い(旧版)』が刊行されて概ね20年が経過しました。本書を読んで、技術士への道を歩み始めた人は多いと伺います。『技術士への誘い(旧版)』は、創造工学研究所本田顧問技術士の経験と考察を紡ぎ出したものです。先達の深い経験と達観は、技術士業

務を進める創造工学研究所員にとり、貴重な道を導いてくれます。

▶ 『技術士への誘い』は現在、増補改訂版を入手できませんので、読むことができます。しかし、旧版を読む機会を得ることはかなり難しいのが現状です。そこで、創造工学研究所でまとめているライブラリシリーズの1冊として、『技術士への誘い(旧版)』を再版することとしました。

▶ 本書の編集については、出版人である平野の一存で判断したものです。本田顧問技術士の思いが詰ったところをまとめております。内容に関する責は平野にあります。

▶ 『技術士への誘い(創造工学研究所ライブラリ版)』を多くの技術士を目指す方々に読んでもらうこと、技術士への興味を強くしていただく一助となることを期待しています。

『創造工学への誘い 技術士三次試験 ガイド』

【片上裕紀、清水隆男、西角井造、平野輝美、本田尚士著、有限会社納諾相研究所 ISBN: 978-4-9905828-7-6】2000円(税抜き)



▶ 創造工学研究所では、研究会などの場で“技術士”と“技術士業務”について議論を重ねて来た。継続的に開催している創

造工学研究会は、150回を超えた。

▶ 研究会では、技術士開業・自営のプロセスを、技術士三次試験と称して、その試験要因と受験対策について多種多様な議論を行っている。技術士三次試験とその受験については、本田顧問技術士が常々指摘していた。

▶ 本書では、技術士三次試験を志す人達のために、創造工学研究会などでの交わされた議論や、所員間の議論、業務を進めていくときに経験や解析などをまとめた。

▶ 多くの開業・自営を志す技術士にとって、技術士三次試験のガイドとなることを期待している。

『構造化テクニカルライティングのすゝめ』

▶ 創造工学研究所ライブラリ3
 構造化
 テクニカルライティングの
 すゝめ
 わかりやすい技術文書の作り方



著者：秋元英郎
 西角井造
 平野輝美
 創造工学研究所

有限会社納諾相研究所 | S
 BN:978-4-990
 5828-8-3】200
 0円（税抜き）

▶ 技術士の活動において、技術文書を作成する要請を受けるでしょう。これらは、ときには報告書であり、ときには意見書であり、解説書である。このように、技術士活動に

は技術文書作成が欠かせない。

▶ 多くの技術士の経歴は、企業等におけるものであろう。このような経歴において、作成したであろう技術

文書がその法人などの内部資料であることは、ある意味で当然かもしれない。しかし、技術文書として考えたならば、特定の企業の内部資料は独自の書式を持っていることが多い。ここで、技術文書作成の一般化が求められる。

▶ 技術士を技術者と置き換えてみよう。多くの技術者にとって、技術文書がその法人の内部資料であることは、同じような状況であるに違いない。膨大な経験と、スキルの蓄積を重ねた多くの技術者が、その経験とスキルをわかりやすい技術文書として書き上げるときに、活用可能な手法をまとめておくことは大きな意義がある。

▶ 技術士に限らず、技術者の多くにとって、報告書を作成することは日常的な業務でしょう。わかりやすく、読みやすく、適切な報告書を作成するためのテクニカルライティングをまとめました。特に、構造化とパラグラフを活用することを提案しております。

法工学概論 事故・故障調査フレームワーク

【矢部五郎、清水隆男、平野輝美、沖津修著、有限会社納諾相研究所、ISBN

978-4-9905828-1-4】価
 格 24150円（税込み）

▶ 法医学では、人の死因や事故の原因などを解析し、その原因と責任について鑑定を行う。産業界、社会では、人身事故以外

の多くの事故や故障や事件が発生している。これらについて、工学的な観点から機序とメカニズムと原因と、そして責任について第三者的な立場から解析することが求められるであろう。法工学概論では、法工学の考え方により事件・事故・故障を解析し、その原因と責任の所在を明らかにするフレームワークを提示する。

▶ 公益を優先し、明確に第三者の立場を示し、且つ、守秘義務や技術倫理・技術士倫理として高い倫理観を求められる技術士による法工学の考え方をまとめた。事故調査における標準フレームワークを活用頂きたい。

発注書（FAX03-3504-2600）

e-mail送信 to info@ceri.co.jp

No.	書名	単価	税金	数量 (記入ください)	合計 (税込み)
1	技術士への誘い 見つめる 見つける 見とおす	2000	100		
2	創造工学への誘い 技術士三次試験ガイド	2000	100		
3	構造化テクニカルライティングのすゝめ	2000	100		
4	法工学概論 事故・故障調査フレームワーク	23000	1150		
		合計			

送付先をご記入ください。

書籍と振り込み用紙をお送りいたします。届き次第お支払いの程お願いいたします。振込手数料は貴社にてご負担の程お願いいたします。送料は研究所にて負担いたします。